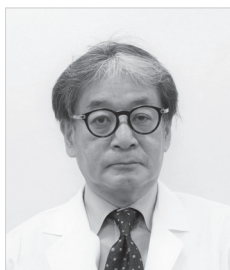


新型コロナウイルス感染症を 振り返りこれからの対策を考える

腫瘍内科部長 菓子井 達彦
(新型コロナウイルス感染対策チーム責任医師)



新型コロナウイルス感染症の世界的な流行が始まってから、早いもので3年以上がたちました。富山労災病院では、入院が必要な患者さんの受け入れや、発熱外来の設置、PCR 検査体制の整備などを進めてきました。また、通院中の患者さんや地域の皆さんに対するワクチン接種にも積極的に取り組んできました。さらに、抗ウイルス薬などの新しい治療薬の導入も進め、適切な治療によって重症化を防ぐことにも努めてきました。

一般の入院患者さんのご家族の面会制限など、市民の皆さんには、ご迷惑をおかけしてきましたが、おかげさまで大きなクラスターを発生させることもなく、地域の皆さんの健康を守ることに寄与できたと考えています。(2ページ目に続く)

感染症法上の位置づけ変更に向けた対策

新型コロナウイルス等感染症

発生動向

- ・ 法律に基づく届出等から、患者数や死亡者数の総数を毎日把握・公表
- ・ 医療提供の状況は自治体報告で把握

医療体制

- ・ 入院措置等、行政の強い関与
- ・ 限られた医療機関による特別な対応

患者対応

- ・ 法律に基づく行政による患者の入院 措置・勧告や外出自粛(自宅待機)要請
- ・ 入院・外来医療費の自己負担分を公費支援

感染対策

- ・ 法律に基づき行政が様々な 要請・関与をしていく仕組み
- ・ 基本的対処方針や業種別ガイドラインによる感染対策

ワクチン

- ・ 予防接種法に基づき、特例臨時接種として自己負担なく接種

5 類 感 染 症

- ・ 定点医療機関からの報告に基づき、毎週月曜日から日曜日までの患者数を公表
- ・ 様々な手法を組み合わせた重層的なサーベイランス(抗体保有率調査、下水サーベイランス研究等)

- ・ 幅広い医療機関による自律的な通常の対応
- ・ 新たな医療機関に参画を促す

- ・ 政府として一律に外出自粛要請はせず
- ・ 医療費の1割～3割を自己負担
入院医療費や治療薬の費用を期限を区切り軽減

- ・ 国民の皆様の主体的な選択を尊重し、個人や事業者の判断に委ねる
- ・ 基本的対処方針等は廃止。行政は個人や事業者の判断に資する情報提供を実施

- ・ 令和5年度においても、引き続き、自己負担なく接種

○高齢者など重症化リスクが高い方等：年2回(5月～、9月～)
○5歳以上のすべての方：年1回(9月～)

厚生労働省資料：感染症法上の位置づけ変更に向けた対策の取組状況より一部改変

発行：独立行政法人労働者健康安全機構 富山ろうさい病院総合サポートセンター(6月1日より名称が変更となりました。)

富山ろうさい病院だよりは、当院ホームページ(URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/dayori/>)

にも掲載しています。

【お問い合わせ先】TEL(0765)-22-1280(病院代表)

E-mail chiiki2@toyamah.johas.go.jp



バックナンバーはこちらの

QRコードからも確認できます。

(1 ページ目から)

ワクチンや治療薬の進歩、感染予防対策の広がりなどによって、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けは、上の表に示すように「2類」からインフルエンザなどと同等の「5類」に変更となりました。

感染症法上の位置付けは変更となり、日常生活はコロナ禍前に戻つつありますが、引き続き市民の皆さんには、油断することなく、感染対策などご自分やご家族を守るための方策を続けていかれることをお勧めします。また、体調に異変を感じた場合には、以下のように対処していただくようお願いいたします。



医療機関に行く前に

- ・ご自身で準備されたキットで陽性でも、症状が軽い場合は市販の解熱鎮痛薬等を活用し、自宅療養をお願いします。
- ・重症化リスクの高い方（高齢者や複数の基礎疾患がある方など）や症状が重い方など、受診希望の場合は医療機関に連絡し、受診をお願いします。

医療機関への受診

- ・市民の皆さんが検査・診療にアクセスしやすいよう、富山県がホームページにて「外来対応医療機関」として医療機関を公表しています。
- ・受診先に迷う場合は、「新型コロナ健康相談窓口（TEL：0120-478-220）」にお問い合わせください。



新型コロナウイルス感染症の詳しい病態やワクチン、治療薬の効果などについては、いまだ不明な点が数多くあります。私たち医療者も油断することなく皆さんの健康と命を守るために力を尽くしていきます。

当院では24時間救急患者さんの受け入れを行っております。症状を自覚した時は、我慢をせず、速やかな受診をお勧めします。発熱等の症状のある方は、まずは電話で連絡をお願いします。

電話 0765-22-1280（病院代表）

面会制限の緩和について

新型コロナウイルス感染症対策として面会を禁止しておりましたが、段階的面会を再開しております。詳細につきましては、院内掲示または当院HPをご参照ください。

富山ろうさい病院では、毎月、魚津市ケーブルテレビ「NICE-TV」による行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：7月1日～7月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「心筋梗塞を起こさないために(仮)」(出演者) 第二循環器内科部長 桑原 弘幸



過去の放送はこちらのQRコードからも確認できます。



NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ

絶賛
放送中



【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/index.html/>

～わたしも大切なあなたも守るために～
医療機関に来院される際は、『手指消毒とマスクの着用』ご協力を！！

感染管理者・感染管理認定看護師

たかもと きょうこ
高本 恭子

新型コロナウイルス感染症が発生してから3年が経過しました。この記事を皆さんが目にするころには新型コロナウイルス感染症は感染症法上5類とされ、季節性インフルエンザと同じ位置づけになっています。

感染症法上はインフルエンザと同等かもしれませんが、新型コロナウイルス感染症自体の特徴はインフルエンザより感染しやすく無症状の時に人にうつしやすいという特徴は変わっていません。

しかしながら、この3年でワクチンが開発され、接種が進み、重症化する方々が減ったのも事実です。さて、そもそも感染症って・・・どんなこと？

感染症は、さまざまな方法で人に忍び寄り、私達の体に侵入し、何らかのダメージを与えます。熱が出たり、咳が止まらなかったり、時には死に至ることもあります。特に病気の方や高齢者は免疫力が低下しており、感染症にかかると体への負担が大です。できれば苦しい思いは遠慮したいものですよ。

そのため、病院では感染対策は必須です。私達、医療従事者は入院患者を守るために平時から感染対策を実施しています。

～市民の皆様にも感染対策にご協力をお願いします。～

① 来院される際は手指消毒とマスクの着用。

② 面会される際は以下の注意事項を守ってください。

☆手指消毒とマスク着用

☆体調確認（風邪症状の体調不良時は面会禁止）

☆面会時間15分以内

☆面会時は飲食禁止・近くでの会話禁止



また、日常生活においても、コロナで培った感染対策が役に立ちます。

☆手洗い・擦式アルコール手指消毒剤での手指消毒

☆咳やくしゃみが出る時はマスク着用（咳エチケット）

☆体調不良時は無理をせず仕事や学校を休む

☆ワクチン接種

☆環境をきれいにする（特によく触れる場所）

☆免疫力を高める（規則正しい生活やストレス発散など）など

是非、『わたしも大切なあなたも守るために』を実施されることをお勧めします。

变更箇所：青字